

南座看板制作プロジェクト

南座は歌舞伎発祥とされる四条河原町にある400年の伝統を持つ京都でも由緒ある劇場です。近年、耐震補強工事が完了し、伝統を保ちながら新しいイベントもできる劇場として新開場しました。このプロジェクトもその新開場に合わせた2018年度後期より始まりました。2022年度前期は「OSKレビュー in Kyoto」の一字看板(南座正面のメイン看板)を受注・制作し大変好評でした。

横幅10メートルを超えるメイン看板の制作はとてもダイナミックで注目度抜群です。制作過程においては、京都市景観条例の研究やテーマの掘り下げをもとにデザインを提案しますので、地域性や創造性など新たな学習ができます。学科を横断したチームの協力により取り組むことのできるプロジェクトです。



応募締め切り 9月24日(土) 13:00まで

- 単位認定 あり 後期(2単位)
- 定員 15名程度
- 履修年次 全学科・全学年 ※4回生は要相談
- 活動日 火曜日5,6限
- 担当教員 丸井栄二(芸術教養センター)、藤部恭代(非常勤講師)
- プロジェクトの特徴(経験できること、身に付く力)
 - 色んな学生と協同で制作をすることで、コミュニケーション能力が身に付きます。
 - 京都市景観条例に対する知識・経験をしっかりと身に付け、デザインスキルも身に付けることができます。
 - 多くの人に自分が制作したものを見てもらうことで社会に対して作品を発表する醍醐味を味わえます。
- スケジュール(概要) * 変更の可能性あり

日時	内容
9月24日(土) 13:00	応募締切 ※応募者多数の場合は、選考を行います。
9月27日(火)	選考面談(応募者多数の場合)→選考の案内・結果はメールにて連絡
10月4日(火)	キックオフミーティング
10月中旬～下旬	京都市景観条例レクチャー等
11月上旬	デザイン案まとめ第一案(プレゼンテーション)
11月上旬～中旬	デザイン案ブラッシュアップ期間
11月中旬～下旬	デザイン案まとめ最終(プレゼンテーション)→制作
12月下旬	南座へ納品、設置
	※コロナウィルスの影響などにより予定が変更になることがあります。

南座看板制作プロジェクト

□ 応募方法

下記リンク、もしくはQRコードのリンク先の応募フォームからエントリーをしてください。

22年度後期PJ応募フォーム短縮URL

<https://forms.gle/vqoGpUSJ1xwp74Tb7>



□ 問合せ先(応募先ではありません): 芸術教養センター(プロジェクト担当)

project@office.kyoto-art.ac.jp